

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴を明らかにする研究

-今後拡大が予測される COVID-19 への対策の模索-

1. 研究の対象

2020年1月1日から2022年5月31日の間、当院でCOVID-19が確定している患者が脳卒中を発症した場合、もしくは脳卒中発症にて入院後に感染が疑われ、SARS-CoV-2 PCR検査にて陽性と確認された患者（院内感染を含む）

2. 研究目的・方法

脳卒中とCOVID-19の関連は限られた報告しかありません。脳卒中の既往があるCOVID-19患者はICU管理が必要となる重症者割合が多いとする報告や重度肺炎を伴った場合には全体の5.7%にも脳卒中が発生しているとする報告はありますが、それ以外の事項については不明です。

本研究ではCOVID-19患者に発症した脳卒中患者の臨床的特徴を明らかにし、COVID-19患者の脳卒中発症の予防、脳卒中を発症した場合の安全かつ有効な治療法、転帰について、脳卒中診療を行っている日本脳卒中学会の会員に対して提言を行うことです。

本研究ではCOVID-19と脳卒中を同時期に発症した患者さんの情報をカルテから取得し、解析を行います。

研究期間は当院倫理審査承認日から2022年5月31日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病名、既往歴（生活習慣病や脳血管障害など）、並存疾患、脳卒中治療の状況、COVID-19の重症度と治療、等

4. 外部への試料・情報の提供

本研究で使用するデータは、あなたのお名前等の個人情報とは無関係の研究番号を付して管理し、誰のデータであるか直ちに判別できないよう研究開始時に匿名化を行います。その上で、データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。なお、あなたのお名前等と研究番号との対応表は、照合が必要になった場合のため、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

日本医科大学附属病院 木村 和美 他

日本脳卒中学会認定一次脳卒中センター

日本脳卒中学会公式ホームページ

<https://www.jsts.gr.jp>

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

高知大学医学部附属病院脳神経外科 福田 仁

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 185-1

電話 088-880-2397

研究代表者：

日本医科大学附属病院脳神経内科 木村 和美